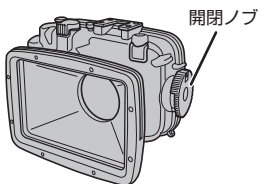


防水機能を事前にチェックする

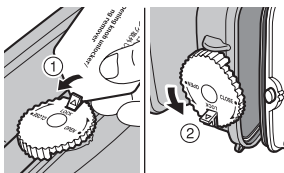
カメラに装着する前に浸水テストをする

カメラに装着する前に水もれがないか必ずご確認ください。

- 1 防水プロテクター全体を見回して、ひび割れ、変形がないか確認します。
- 2 開閉ノブロック外し／Oリング取外し用ピックを使い、開閉ノブを開けます。

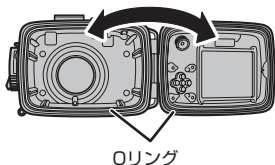


開閉ノブロック外し／Oリング取外し用ピック



- ① 開閉ノブのロックを外します。
 - ② 開閉ノブを回して（OPEN方向）防水プロテクターを開けます。
- ❗ 防水プロテクターを開閉するときは、指や手のひらを挟みこまないようにご注意ください。
 - ❗ 開閉ノブロック外し用ピックが無いときは、ストラップの止め具で代用できます（→15ページ）。

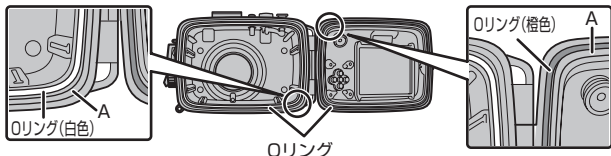
- 3 内部を確認します。



- 本体のひび割れ（特にOリング付近）
- Oリングがきちんと装着されているか（正しいOリングの取り付け方は24ページをご参照ください）
- Oリングの傷、ひび割れ、変形、変質、ねじれ、はみ出しなど
- Oリングに砂、ゴミが付着していないか

4 繊維くずの出ないやわらかい布などで、OリングやOリング密着面（A面）に付着した異物をふき取ります。

❗ ティッシュペーパーでふき取る際は、細かな繊維くずが残ることがあるのでご注意ください。

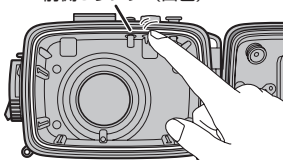


5 Oリングの取り付けを確認します。

前側Oリング（白色）の取り付けを確認します。

指先でOリングをなぞり段差がないことを確認します。段差がある場合はOリングがねじれている可能性があります。24ページを参照して取り付け直してください。

前側Oリング（白色）

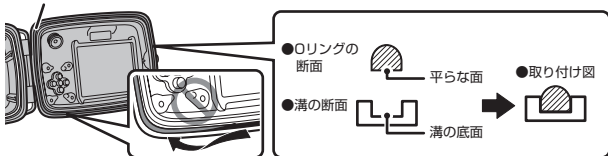


❗ Oリングのねじれやはみ出し、異物の挟み込みがあると水もれの原因になります。

後側Oリング（橙色）の取り付けを確認します。

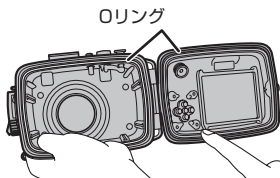
取り付けが不完全な場合は、25ページを参照して取り付け直してください。

後側Oリング（橙色）



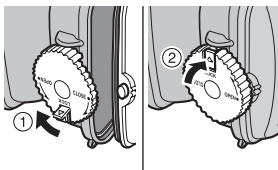
防水機能を事前にチェックする

- 6** 問題がなければきれいに洗った指先に付属の専用グリスを適量取り、Oリングの表面に伸ばしながら、Oリング全体が適度に湿る程度に塗布します。



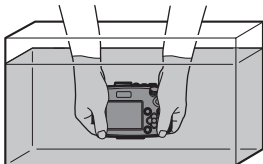
- ❗ 専用グリス以外は使用しないでください。
- ❗ 塗布後、Oリングに砂、ゴミが付着していないか確認してください。

- 7** 防水プロテクターを閉めます。



- ① 防水プロテクターを閉め、開閉ノブを回して（CLOSE方向）密封します。
- ② 開閉ノブのロックをかけます。
- ❗ 防水プロテクターを閉めるときは、指や手のひらを挟みこまないようにご注意ください。

- 8** 水槽やお風呂などに浸して、水もれしていないかを確認します。確認方法については、13ページをご参照ください。



もし水もれが確認されたら…

- ① ただちに防水プロテクターを水中から引き上げ、水分をふき取ってください。
- ② 防水プロテクター本体のひび割れ、Oリングに異物の付着、傷、ひび割れ、変形、変質、ねじれ、Oリング溝に異物の付着がないか確認します。
- ③ 確認後、異常が見られない場合は8ページの手順からやり直してください。
- ❗ 防水プロテクターに異常があった場合はただちに使用を中止し、富士フィルム修理サービスセンター、またはお近くの弊社サービスステーションに修理をご依頼ください。